

# 平成 28 年度 病院事業決算状況

都道府県名 滋賀県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	成人病センター	2
-	小児保健医療センター	3
-	精神医療センター	4
大津市	大津市民病院	5
彦根市	彦根市立病院	6
長浜市	市立長浜病院	7
長浜市	長浜市立湖北病院	8
近江八幡市	近江八幡市立総合医療センター	9
守山市	守山市民病院	10
甲賀市	信楽中央病院	11
高島市	高島市民病院	12
東近江市	東近江市立能登川病院	13
公立甲賀病院組合（事業会計分）	公立甲賀病院	14

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 28 年度 )</b>				都道府県名	滋賀県
				市町村・組合名	
				病院名	成人病センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	90,746 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が 地		
診療科数	30	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	535	78.3	81.8	83.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	535	78.3	81.8	83.0
平均在院日数（一般病床のみ）		13.9	14.0	14.5

設立団体の状況		
人口（人）	1,412,916	
決算規模（千円）	503,907,807	
標準財政規模（千円）	328,458,098	
財政力指数	0.54974	
経常収支比率（%）	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.2
	将来負担比率（%）	199.6

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,381,118			
1 経常収益	16,381,118			
(1) 医業収益	14,364,818			
入院収益	8,912,231			
外来収益	4,187,268			
診療収入計	13,099,499			
その他医業収益	1,265,319			
(うち他会計負担金)	1,051,372			
(2) 医業外収益	2,016,300			
(うち国・都道府県補助金)	63,441			
(うち他会計補助・負担金)	1,116,554			
(うち長期前受金戻入)	152,032			
(うち資本費繰入収益)	456,025			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	17,146,000			
2 経常費用	17,146,000			
(1) 医業費用	16,318,769			
職員給与費	7,290,552	50.8	56.1	50.8
材料費	4,271,944	29.7	23.9	27.3
(うち薬品費)	2,225,329	15.5	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,046,615	14.2	10.9	12.6
減価償却費	1,493,666	10.4	9.3	8.6
経費	3,123,627	21.7	23.1	20.7
(うち委託料)	1,163,293	8.1	11.1	11.4
研究研修費	90,842			
資産減耗費	48,138			
(2) 医業外費用	827,231			
(うち支払利息)	214,595	1.5	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-764,882			
純損益	-764,882			
累積欠損金	14,957,114			
経常収支比率	95.5		97.9	99.3
医業収支比率	88.0		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.2		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	15.1		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	13.2		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	82.9		85.8	90.0

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	42,813,344
1 固定資産	33,970,038
(1) 有形固定資産	32,838,137
(2) 無形固定資産	11,780
(3) 投資その他の資産	1,120,121
2 流動資産	8,843,306
(1) 現金及び預金	5,712,451
(2) 未収金及び未収収益	3,067,395
(3) 貸倒引当金（ ）	24,832
(4) 貯蔵品	88,292
3 繰延資産	-
負債合計	34,942,033
1 固定負債	27,129,695
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,269,102
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,860,593
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,927,770
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,598,116
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	603,178
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,618,243
(9) 前受金及び前受収益	34,375
3 繰延収益	2,884,568
(1) 長期前受金	4,607,172
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,722,604
資本合計	7,871,311
1 資本金	16,415,091
2 剰余金	-8,543,780
(1) 資本金剰余金	6,157,628
(2) 利益剰余金	-14,701,408
負債・資本合計	42,813,344
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	81.6
修正医業収支金額（千円）	13,313,446

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,986,939	2,167,926
資本勘定繰入	496,622	496,622
計	2,483,561	2,664,548

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	79.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 28 年度 )</b>				都道府県名	滋賀県
				市町村・組合名	
				病院名	小児保健医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,970 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨		
診療科数	9	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	100	73.2	75.6	69.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	73.2	75.6	69.6
平均在院日数（一般病床のみ）		11.3	11.7	11.6

設立団体の状況		
人口（人）	1,412,916	
決算規模（千円）	503,907,807	
標準財政規模（千円）	328,458,098	
財政力指数	0.54974	
経常収支比率（%）	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.2
	将来負担比率（%）	199.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	77.3
修正医業収支金額（千円）	2,270,583

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,129,987			
1 経常収益	3,129,987			
(1) 医業収益	2,639,485			
入院収益	1,422,420			
外来収益	760,209			
診療収入計	2,182,629			
その他医業収益	456,856			
(うち他会計負担金)	368,902			
(2) 医業外収益	490,502			
(うち国・都道府県補助金)	12,514			
(うち他会計補助・負担金)	336,485			
(うち長期前受金戻入)	8,388			
(うち資本費繰入収益)	122,278			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,021,647			
2 経常費用	3,021,647			
(1) 医業費用	2,937,362			
職員給与費	1,463,251	55.4	56.1	60.1
材料費	428,695	16.2	23.9	18.1
(うち薬品費)	266,539	10.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	147,045	5.6	10.9	8.1
減価償却費	150,607	5.7	9.3	10.1
経費	873,752	33.1	23.1	30.4
(うち委託料)	207,172	7.8	11.1	12.5
研究研修費	18,552			
資産減耗費	2,505			
(2) 医業外費用	84,285			
(うち支払利息)	6,827	0.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	108,340			
純損益	108,340			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.6		97.9	96.4
医業収支比率	89.9		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	22.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	26.7		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	22.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	80.2		85.8	81.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	42,813,344
1 固定資産	33,970,038
(1) 有形固定資産	32,838,137
(2) 無形固定資産	11,780
(3) 投資その他の資産	1,120,121
2 流動資産	8,843,306
(1) 現金及び預金	5,712,451
(2) 未収金及び未収収益	3,067,395
(3) 貸倒引当金（ ）	24,832
(4) 貯蔵品	88,292
3 繰延資産	-
負債合計	34,942,033
1 固定負債	27,129,695
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,269,102
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,860,593
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,927,770
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,598,116
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	603,178
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,618,243
(9) 前受金及び前受収益	34,375
3 繰延収益	2,884,568
(1) 長期前受金	4,607,172
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,722,604
資本合計	7,871,311
1 資本金	16,415,091
2 剰余金	-8,543,780
(1) 資本剰余金	6,157,628
(2) 利益剰余金	-14,701,408
負債・資本合計	42,813,344
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	668,018	705,387
資本勘定繰入	125,361	125,361
計	793,379	830,748

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	79.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 28 年度 )</b>				都道府県名	滋賀県
				市町村・組合名	
				病院名	精神医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,398 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨		
診療科数	4	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	123	75.7	71.9	68.0
感染症	-	-	-	-
計	123	75.7	71.9	68.0
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,412,916	
決算規模（千円）	503,907,807	
標準財政規模（千円）	328,458,098	
財政力指数	0.54974	
経常収支比率（%）	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.2
	将来負担比率（%）	199.6

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,051,438			
1 経常収益	2,051,438			
(1) 医業収益	1,422,408			
入院収益	961,069			
外来収益	222,767			
診療収入計	1,183,836			
その他医業収益	238,572			
(うち他会計負担金)	218,294			
(2) 医業外収益	629,030			
(うち国・都道府県補助金)	6,935			
(うち他会計補助・負担金)	483,450			
(うち長期前受金戻入)	67,421			
(うち資本費繰入収益)	46,220			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,031,059			
2 経常費用	2,031,059			
(1) 医業費用	1,957,475			
職員給与費	1,285,310	90.4	56.1	93.3
材料費	143,059	10.1	23.9	9.0
(うち薬品費)	94,065	6.6	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,756	1.4	10.9	1.1
減価償却費	191,631	13.5	9.3	12.8
経費	326,575	23.0	23.1	32.7
(うち委託料)	150,830	10.6	11.1	15.4
研究研修費	8,573			
資産減耗費	2,327			
(2) 医業外費用	73,584			
(うち支払利息)	30,898	2.2	1.8	3.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	20,379			
純損益	20,379			
累積欠損金	339,347			
経常収支比率	101.0		97.9	100.2
医業収支比率	72.7		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	34.2		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	49.3		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	34.2		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	66.5		85.8	66.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	42,813,344
1 固定資産	33,970,038
(1) 有形固定資産	32,838,137
(2) 無形固定資産	11,780
(3) 投資その他の資産	1,120,121
2 流動資産	8,843,306
(1) 現金及び預金	5,712,451
(2) 未収金及び未収収益	3,067,395
(3) 貸倒引当金（ ）	24,832
(4) 貯蔵品	88,292
3 繰延資産	-
負債合計	34,942,033
1 固定負債	27,129,695
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,269,102
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,860,593
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,927,770
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,598,116
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	603,178
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,618,243
(9) 前受金及び前受収益	34,375
3 繰延収益	2,884,568
(1) 長期前受金	4,607,172
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,722,604
資本合計	7,871,311
1 資本金	16,415,091
2 剰余金	-8,543,780
(1) 資本金剰余金	6,157,628
(2) 利益剰余金	-14,701,408
負債・資本合計	42,813,344
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	61.5
修正医業収支金額（千円）	1,204,114

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	682,621	701,744
資本勘定繰入	48,470	48,470
計	731,091	750,214

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	79.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (28年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	大津市
	病院名	大津市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	54,411 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 感 災 地 輪
診療科数	31	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	437	82.9	73.9	82.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	8	-	-	-
計	445	81.5	71.3	79.8
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	11.2	12.8

設立団体の状況		
人口(人)	340,973	
決算規模(千円)	115,039,029	
標準財政規模(千円)	67,748,264	
財政力指数	0.81	
経常収支比率(%)	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.4
	将来負担比率(%)	18.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,696,421			
1 経常収益	12,292,254			
(1) 医業収益	10,986,921			
入院収益	7,406,386			
外来収益	2,993,848			
診療収入計	10,400,234			
その他医業収益	586,687			
(うち他会計負担金)	200,788			
(2) 医業外収益	1,305,333			
(うち国・都道府県補助金)	29,830			
(うち他会計補助・負担金)	980,618			
(うち長期前受金戻入)	49,382			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,404,167			
(うち他会計繰入金)	1,404,167			
総費用	13,481,473			
2 経常費用	13,481,473			
(1) 医業費用	12,566,493			
職員給与費	7,211,597	65.6	56.1	55.3
材料費	2,410,262	21.9	23.9	25.4
(うち薬品費)	806,719	7.3	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,603,543	14.6	10.9	12.0
減価償却費	933,080	8.5	9.3	8.9
経費	1,959,630	17.8	23.1	19.4
(うち委託料)	1,213,741	11.0	11.1	9.2
研究研修費	28,302			
資産減耗費	23,622			
(2) 医業外費用	914,980			
(うち支払利息)	281,397	2.6	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,189,219			
純損益	214,948			
累積欠損金	15,272,427			
経常収支比率	91.2		97.9	98.4
医業収支比率	87.4		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	18.9		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	82.4		85.8	88.2

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,064,193
1 固定資産	16,375,715
(1) 有形固定資産	15,712,918
(2) 無形固定資産	360,809
(3) 投資その他の資産	301,988
2 流動資産	2,688,478
(1) 現金及び預金	751,732
(2) 未収金及び未収収益	1,870,887
(3) 貸倒引当金( )	1,001
(4) 貯蔵品	66,827
3 繰延資産	-
負債合計	16,114,745
1 固定負債	11,752,382
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,145,669
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	517,915
(7) リース債務	88,798
2 流動負債	3,406,104
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,554,661
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	407,548
(6) リース債務	95,687
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,318,266
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	956,259
(1) 長期前受金	1,806,444
(2) 長期前受金収益化累計額( )	850,185
資本合計	2,949,448
1 資本金	18,214,625
2 剰余金	-15,265,177
(1) 資本金剰余金	7,250
(2) 利益剰余金	-15,272,427
負債・資本合計	19,064,193
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.8
修正医業収支金額(千円)	10,786,133

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,137,609	2,585,573
資本勘定繰入	1,053,160	1,077,653
計	2,190,769	3,663,226

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	139.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> ( 28 年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	彦根市
	病院名	彦根市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一 般	424	71.2	73.3	72.0
療 養	-	-	-	-
結 核	10	3.7	7.5	9.9
精 神	-	-	-	-
感 染 症	4	-	-	0.4
計	438	69.1	71.3	70.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	15.2	14.4

設立団体の状況		
人口(人)	113,679	
決算規模(千円)	43,231,996	
標準財政規模(千円)	23,779,038	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	95.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	37.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	37,722 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災輪
診療科数	26	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.5
修正医業収支金額(千円)	9,608,926

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	10,461,205			
1 経 常 収 益	10,455,271			
(1) 医 業 収 益	9,707,848			
入院収益	6,405,301			
外来収益	2,910,687			
診療収入計	9,315,988			
その他医業収益	391,860			
(うち他会計負担金)	98,922			
(2) 医 業 外 収 益	747,423			
(うち国・都道府県補助金)	30,484			
(うち他会計補助・負担金)	517,688			
(うち長期前受金戻入)	51,785			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	5,934			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	11,803,271			
2 経 常 費 用	11,398,740			
(1) 医 業 費 用	10,613,531			
職員給与費	5,679,736	58.5	56.1	55.3
材料費	2,392,551	24.6	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,252,268	12.9	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,140,283	11.7	10.9	12.0
減価償却費	665,582	6.9	9.3	8.9
経費	1,795,222	18.5	23.1	19.4
(うち委託料)	1,075,309	11.1	11.1	9.2
研究研修費	23,677			
資産減耗費	56,763			
(2) 医 業 外 費 用	785,209			
(うち支払利息)	212,800	2.2	1.8	1.7
(3) 特 別 損 失	404,531			
損 益				
経 常 損 益	-943,469			
純 損 益	-1,342,066			
累 積 欠 損 金	11,429,269			
経 常 収 支 比 率	91.7		97.9	98.4
医 業 収 支 比 率	91.5		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	5.9		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	6.4		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	5.9		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	86.3		85.8	88.2

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	15,992,644
1 固 定 資 産	14,110,148
(1) 有 形 固 定 資 産	13,589,457
(2) 無 形 固 定 資 産	257,646
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	263,045
2 流 動 資 産	1,882,496
(1) 現 金 及 び 預 金	53,214
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	1,759,303
(3) 貸 倒 引 当 金 ( )	14,718
(4) 貯 蔵 品	80,768
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	15,497,189
1 固 定 負 債	11,652,270
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,876,935
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 ( 特 例 債 含 む )	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	94,817
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	1,113,350
(7) リ ー ス 債 務	567,168
2 流 動 負 債	2,901,900
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	984,838
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	6,667
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	347,776
(6) リ ー ス 債 務	183,673
(7) 一 時 借 入 金	510,000
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	863,996
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	943,019
(1) 長 期 前 受 金	1,501,565
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ( )	558,546
資 本 合 計	495,455
1 資 本	11,602,732
2 剰 余 金	-11,107,277
(1) 資 本 剰 余 金	321,992
(2) 利 益 剰 余 金	-11,429,269
負 債 ・ 資 本 合 計	15,992,644
不 良 債 務	27,899
実 質 資 金 不 足 額	27,899
資 本 不 足 額 ( )	-
資本不足額(繰延収益控除後) ( )	-
備 考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	616,610	616,610
資本勘定繰入	626,952	987,551
計	1,243,562	1,604,161

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28 年 度	27,899	0.3
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	117.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (28年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	長浜市
	病院名	市立長浜病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	47,436 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が 輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	512	65.2	66.5	64.9
療養	104	57.4	57.7	59.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	616	63.9	65.0	63.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	13.2	12.6

設立団体の状況		
人口(人)	118,193	
決算規模(千円)	53,559,894	
標準財政規模(千円)	34,422,452	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	89.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.2
修正医業収支金額(千円)	11,790,257

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,568,246			
1 経常収益	12,568,246			
(1) 医業収益	11,836,733			
入院収益	8,016,335			
外来収益	3,590,556			
診療収入計	11,606,891			
その他医業収益	229,842			
(うち他会計負担金)	46,476			
(2) 医業外収益	731,513			
(うち国・都道府県補助金)	32,811			
(うち他会計補助・負担金)	435,119			
(うち長期前受金戻入)	63,111			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,636,784			
2 経常費用	13,556,820			
(1) 医業費用	12,785,852			
職員給与費	6,604,333	55.8	56.1	50.8
材料費	3,317,606	28.0	23.9	27.3
(うち薬品費)	1,569,835	13.3	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,651,653	14.0	10.9	12.6
減価償却費	968,225	8.2	9.3	8.6
経費	1,849,189	15.6	23.1	20.7
(うち委託料)	689,365	5.8	11.1	11.4
研究研修費	33,248			
資産減耗費	13,251			
(2) 医業外費用	770,968			
(うち支払利息)	259,204	2.2	1.8	1.6
(3) 特別損失	79,964			
損益				
経常損益	-988,574			
純損益	-1,068,538			
累積欠損金	4,522,317			
経常収支比率	92.7		97.9	99.3
医業収支比率	92.6		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	3.8		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	4.1		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	3.8		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	89.2		85.8	90.0

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	24,356,841
1 固定資産	16,789,878
(1) 有形固定資産	16,333,767
(2) 無形固定資産	1,852
(3) 投資その他の資産	454,259
2 流動資産	7,566,963
(1) 現金及び預金	3,186,586
(2) 未収金及び未収収益	2,422,397
(3) 貸倒引当金( )	21,470
(4) 貯蔵品	80,090
3 繰延資産	-
負債合計	18,830,506
1 固定負債	14,265,182
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,916,965
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,348,217
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,310,857
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,441,878
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	499,881
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,300,045
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,254,467
(1) 長期前受金	3,255,825
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,001,358
資本合計	5,526,335
1 資本金	9,224,314
2 剰余金	-3,697,979
(1) 資本金剰余金	73,856
(2) 利益剰余金	-3,771,835
負債・資本合計	24,356,841
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	481,595	481,595
資本勘定繰入	708,448	708,448
計	1,190,043	1,190,043

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (28年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	長浜市
	病院名	長浜市立湖北病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,159 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	18	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	96	61.7	62.8	55.2
療養	57	79.0	79.6	65.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	153	68.2	69.0	58.8
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	13.6	12.5

設立団体の状況		
人口(人)	118,193	
決算規模(千円)	53,559,894	
標準財政規模(千円)	34,422,452	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	89.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,509,415			
1 経常収益	2,504,759			
(1) 医業収益	2,132,774			
入院収益	1,139,690			
外来収益	778,214			
診療収入計	1,917,904			
その他医業収益	214,870			
(うち他会計負担金)	121,828			
(2) 医業外収益	371,985			
(うち国・都道府県補助金)	3,971			
(うち他会計補助・負担金)	227,815			
(うち長期前受金戻入)	54,804			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,656			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,719,582			
2 経常費用	2,705,241			
(1) 医業費用	2,593,794			
職員給与費	1,628,727	76.4	56.1	60.1
材料費	333,114	15.6	23.9	18.1
(うち薬品費)	159,839	7.5	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	150,110	7.0	10.9	8.1
減価償却費	201,999	9.5	9.3	10.1
経費	415,768	19.5	23.1	30.4
(うち委託料)	223,513	10.5	11.1	12.5
研究研修費	5,947			
資産減耗費	8,239			
(2) 医業外費用	111,447			
(うち支払利息)	29,142	1.4	1.8	1.9
(3) 特別損失	14,341			
損益				
経常損益	-200,482			
純損益	-210,167			
累積欠損金	730,818			
経常収支比率	92.6		97.9	96.4
医業収支比率	82.2		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	14.0		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	16.4		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	13.9		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	79.7		85.8	81.4

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	24,356,841
1 固定資産	16,789,878
(1) 有形固定資産	16,333,767
(2) 無形固定資産	1,852
(3) 投資その他の資産	454,259
2 流動資産	7,566,963
(1) 現金及び預金	3,186,586
(2) 未収金及び未収収益	2,422,397
(3) 貸倒引当金( )	21,470
(4) 貯蔵品	80,090
3 繰延資産	-
負債合計	18,830,506
1 固定負債	14,265,182
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,916,965
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,348,217
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,310,857
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,441,878
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	499,881
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,300,045
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,254,467
(1) 長期前受金	3,255,825
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,001,358
資本合計	5,526,335
1 資本金	9,224,314
2 剰余金	-3,697,979
(1) 資本金剰余金	73,856
(2) 利益剰余金	-3,771,835
負債・資本合計	24,356,841
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.5
修正医業収支金額(千円)	2,010,946

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	415,815	349,643
資本勘定繰入	216,569	37,206
計	632,384	386,849

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	37.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 28 年度 )</b>				都道府県名	滋賀県
				市町村・組合名	近江八幡市
				病院名	近江八幡市立総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	32,937 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 感 災 地 輪		
診療科数	20	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	403	89.8	88.4	89.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	407	88.9	88.4	88.3
平均在院日数（一般病床のみ）		10.0	9.9	10.0

設立団体の状況		
人口（人）	81,312	
決算規模（千円）	34,948,842	
標準財政規模（千円）	17,763,286	
財政力指数	0.68	
経常収支比率（%）	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	3.8
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	98.9
修正医業収支金額（千円）	11,520,351

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,400,305			
1 経常収益	12,400,305			
(1) 医業収益	11,773,215			
入院収益	8,280,999			
外来収益	2,923,085			
診療収入計	11,204,084			
その他医業収益	569,131			
(うち他会計負担金)	252,864			
(2) 医業外収益	627,090			
(うち国・都道府県補助金)	33,138			
(うち他会計補助・負担金)	382,203			
(うち長期前受金戻入)	69,390			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,428,222			
2 経常費用	12,428,222			
(1) 医業費用	11,648,284			
職員給与費	6,013,414	51.1	56.1	55.3
材料費	2,755,317	23.4	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,291,900	11.0	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,463,417	12.4	10.9	12.0
減価償却費	850,300	7.2	9.3	8.9
経費	1,972,550	16.8	23.1	19.4
(うち委託料)	1,435,991	12.2	11.1	9.2
研究研修費	47,288			
資産減耗費	9,415			
(2) 医業外費用	779,938			
(うち支払利息)	223,299	1.9	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-27,917			
純損益	-27,917			
累積欠損金	4,258,581			
経常収支比率	99.8		97.9	98.4
医業収支比率	101.1		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	5.1		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	5.4		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	5.1		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	94.7		85.8	88.2

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	20,899,777
1 固定資産	14,920,313
(1) 有形固定資産	14,422,441
(2) 無形固定資産	4,051
(3) 投資その他の資産	493,821
2 流動資産	5,979,464
(1) 現金及び預金	4,016,680
(2) 未収金及び未収収益	1,929,746
(3) 貸倒引当金（ ）	7,761
(4) 貯蔵品	40,799
3 繰延資産	-
負債合計	17,372,564
1 固定負債	14,354,842
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,010,246
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,344,596
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,405,616
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,084,168
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	270,000
(6) リース債務	10,189
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,014,972
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	612,106
(1) 長期前受金	1,061,106
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	449,000
資本合計	3,527,213
1 資本金	7,783,502
2 剰余金	-4,256,289
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-4,256,289
負債・資本合計	20,899,777
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	635,067	635,067
資本勘定繰入	501,318	501,318
計	1,136,385	1,136,385

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	36.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (28年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	守山市
	病院名	守山市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	111	81.9	79.7	78.0
療養	88	90.6	90.6	89.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	85.7	84.5	83.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.9	19.7	19.0

設立団体の状況		
人口(人)	79,859	
決算規模(千円)	28,066,564	
標準財政規模(千円)	16,157,588	
財政力指数	0.85	
経常収支比率(%)	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.2
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,260 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	18	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.5
修正医業収支金額(千円)	2,608,999

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,169,639			
1 経常収益	3,099,511			
(1) 医業収益	2,751,787			
入院収益	1,541,149			
外来収益	889,330			
診療収入計	2,430,479			
その他医業収益	321,308			
(うち他会計負担金)	142,788			
(2) 医業外収益	347,724			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	193,388			
(うち長期前受金戻入)	117,874			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	70,128			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,160,022			
2 経常費用	3,160,022			
(1) 医業費用	3,016,120			
職員給与費	1,942,354	70.6	56.1	60.1
材料費	412,724	15.0	23.9	18.1
(うち薬品費)	182,235	6.6	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	220,403	8.0	10.9	8.1
減価償却費	229,360	8.3	9.3	10.1
経費	422,391	15.3	23.1	30.4
(うち委託料)	215,939	7.8	11.1	12.5
研究研修費	4,162			
資産減耗費	5,129			
(2) 医業外費用	143,902			
(うち支払利息)	49,395	1.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-60,511			
純損益	9,617			
累積欠損金	1,838,531			
経常収支比率	98.1		97.9	96.4
医業収支比率	91.2		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.2		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	10.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	87.4		85.8	81.4

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,710,091
1 固定資産	3,164,582
(1) 有形固定資産	3,141,109
(2) 無形固定資産	1,380
(3) 投資その他の資産	22,093
2 流動資産	545,509
(1) 現金及び預金	122,341
(2) 未収金及び未収収益	396,996
(3) 貸倒引当金( )	3,932
(4) 貯蔵品	29,536
3 繰延資産	-
負債合計	3,372,955
1 固定負債	2,420,777
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,081,257
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	100,000
(6) 引当金	237,025
(7) リース債務	2,495
2 流動負債	655,440
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	295,492
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	111,946
(6) リース債務	2,035
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	144,982
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	296,738
(1) 長期前受金	2,688,822
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,392,084
資本合計	337,136
1 資本金	2,163,000
2 剰余金	-1,825,864
(1) 資本剰余金	12,667
(2) 利益剰余金	-1,838,531
負債・資本合計	3,710,091
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	336,176	336,176
資本勘定繰入	200,861	203,621
計	537,037	539,797

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	66.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> (28年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	甲賀市
	病院名	信楽中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,244 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	40	54.4	56.1	60.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	54.4	56.1	60.0
平均在院日数(一般病床のみ)		20.6	21.3	19.0

設立団体の状況		
人口(人)	90,901	
決算規模(千円)	41,319,479	
標準財政規模(千円)	24,375,823	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	87.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	68.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	70.2
修正医業収支金額(千円)	608,777

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	825,600			
1 経常収益	825,600			
(1) 医業収益	650,007			
入院収益	190,020			
外来収益	384,931			
診療収入計	574,951			
その他医業収益	75,056			
(うち他会計負担金)	41,230			
(2) 医業外収益	175,593			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	154,119			
(うち長期前受金戻入)	18,225			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	906,863			
2 経常費用	904,580			
(1) 医業費用	867,594			
職員給与費	507,271	78.0	56.1	77.1
材料費	224,738	34.6	23.9	16.7
(うち薬品費)	200,098	30.8	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,541	3.0	10.9	5.1
減価償却費	42,870	6.6	9.3	12.8
経費	86,890	13.4	23.1	40.7
(うち委託料)	49,616	7.6	11.1	16.6
研究研修費	1,091			
資産減耗費	4,734			
(2) 医業外費用	36,986			
(うち支払利息)	12,396	1.9	1.8	1.8
(3) 特別損失	2,283			
損益				
経常損益	-78,980			
純損益	-81,263			
累積欠損金	496,841			
経常収支比率	91.3		97.9	96.9
医業収支比率	74.9		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	23.7		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	30.1		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	23.7		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	69.7		85.8	65.5

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,365,311
1 固定資産	998,827
(1) 有形固定資産	998,827
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	366,484
(1) 現金及び預金	248,333
(2) 未収金及び未収収益	109,666
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	8,485
3 繰延資産	-
負債合計	1,109,133
1 固定負債	620,170
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	612,529
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,641
(7) リース債務	-
2 流動負債	120,740
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	48,122
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	29,436
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	42,815
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	368,223
(1) 長期前受金	478,791
(2) 長期前受金収益化累計額( )	110,568
資本合計	256,178
1 資本金	261,195
2 剰余金	-5,017
(1) 資本剰余金	460,318
(2) 利益剰余金	-465,335
負債・資本合計	1,365,311
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	150,257	195,349
資本勘定繰入	33,684	36,078
計	183,941	231,427

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	76.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (28年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	高島市
	病院名	高島市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,789 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災輪
診療科数	18	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	206	84.3	79.2	85.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	210	82.7	77.7	84.3
平均在院日数(一般病床のみ)		15.0	14.9	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	50,025	
決算規模(千円)	29,548,484	
標準財政規模(千円)	17,678,464	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.8
	将来負担比率(%)	54.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,786,177			
1 経常収益	4,783,549			
(1) 医業収益	4,132,749			
入院収益	2,509,225			
外来収益	1,285,702			
診療収入計	3,794,927			
その他医業収益	337,822			
(うち他会計負担金)	148,337			
(2) 医業外収益	650,800			
(うち国・都道府県補助金)	17,099			
(うち他会計補助・負担金)	402,663			
(うち長期前受金戻入)	192,167			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,628			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,083,895			
2 経常費用	5,019,946			
(1) 医業費用	4,873,215			
職員給与費	2,421,773	58.6	56.1	59.8
材料費	824,302	19.9	23.9	19.6
(うち薬品費)	402,199	9.7	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	375,539	9.1	10.9	9.1
減価償却費	463,070	11.2	9.3	9.9
経費	1,149,788	27.8	23.1	27.5
(うち委託料)	442,233	10.7	11.1	11.8
研究研修費	12,762			
資産減耗費	1,520			
(2) 医業外費用	146,731			
(うち支払利息)	28,676	0.7	1.8	1.9
(3) 特別損失	63,949			
損益				
経常損益	-236,397			
純損益	-297,718			
累積欠損金	2,865,222			
経常収支比率	95.3		97.9	95.3
医業収支比率	84.8		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	11.5		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	13.3		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	11.5		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	84.3		85.8	82.6

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,920,480
1 固定資産	5,676,597
(1) 有形固定資産	5,542,802
(2) 無形固定資産	1,913
(3) 投資その他の資産	131,882
2 流動資産	1,243,883
(1) 現金及び預金	528,301
(2) 未収金及び未収収益	688,190
(3) 貸倒引当金( )	723
(4) 貯蔵品	26,239
3 繰延資産	-
負債合計	4,034,385
1 固定負債	1,603,182
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,603,182
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	438,126
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,405
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	149,181
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	196,189
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,993,077
(1) 長期前受金	3,122,320
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,129,243
資本合計	2,886,095
1 資本金	5,429,338
2 剰余金	-2,543,243
(1) 資本剰余金	321,979
(2) 利益剰余金	-2,865,222
負債・資本合計	6,920,480
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.8
修正医業収支金額(千円)	3,984,412

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	591,000	551,000
資本勘定繰入	56,515	67,739
計	647,515	618,739

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	69.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (28年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	東近江市
	病院名	東近江市立能登川病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,203 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	102	63.3	40.8	34.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	102	63.3	40.8	34.3
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	14.8	14.8

設立団体の状況		
人口(人)	114,180	
決算規模(千円)	49,554,511	
標準財政規模(千円)	30,185,832	
財政力指数	0.66	
経常収支比率(%)	90.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.0
	将来負担比率(%)	4.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	156,978			
1 経常収益	156,978			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	156,978			
(うち国・都道府県補助金)	3,088			
(うち他会計補助・負担金)	139,746			
(うち長期前受金戻入)	14,086			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	150,766			
2 経常費用	149,930			
(1) 医業費用	87,827			
職員給与費	-	-	56.1	60.1
材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
減価償却費	78,701	-	9.3	10.1
経費	8,703	-	23.1	30.4
(うち委託料)	3,269	-	11.1	12.5
研究研修費	-			
資産減耗費	423			
(2) 医業外費用	62,103			
(うち支払利息)	57,200	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	836			
損益				
経常損益	7,048			
純損益	6,212			
累積欠損金	187,198			
経常収支比率	104.7		97.9	96.4
医業収支比率	-		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	89.0		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	89.0		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	11.5		85.8	81.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,155,432
1 固定資産	1,897,925
(1) 有形固定資産	1,886,615
(2) 無形固定資産	3,295
(3) 投資その他の資産	8,015
2 流動資産	257,507
(1) 現金及び預金	250,980
(2) 未収金及び未収収益	6,660
(3) 貸倒引当金( )	133
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,432,316
1 固定負債	1,078,641
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,073,782
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,859
(7) リース債務	-
2 流動負債	172,672
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	169,522
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,091
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	181,003
(1) 長期前受金	416,126
(2) 長期前受金収益化累計額( )	235,123
資本合計	723,116
1 資本金	904,314
2 剰余金	-181,198
(1) 資本金剰余金	6,000
(2) 利益剰余金	-187,198
負債・資本合計	2,155,432
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	38,060	139,746
資本勘定繰入	102,534	70,254
計	140,594	210,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (28年度)	都道府県名	滋賀県
	市町村・組合名	公立甲賀病院組合(事業会計分)
	病院名	公立甲賀病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,343 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	32	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	409	79.9	77.4	78.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	413	79.2	76.6	77.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	11.8	13.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.5
修正医業収支金額(千円)	9,177,904

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,707,969			
1 経常収益	10,707,969			
(1) 医業収益	9,358,543			
入院収益	5,860,492			
外来収益	2,918,628			
診療収入計	8,779,120			
その他医業収益	579,423			
(うち他会計負担金)	180,639			
(2) 医業外収益	1,349,426			
(うち国・都道府県補助金)	53,909			
(うち他会計補助・負担金)	563,799			
(うち長期前受金戻入)	447,586			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,963,885			
2 経常費用	10,963,885			
(1) 医業費用	10,031,317			
職員給与費	5,232,071	55.9	56.1	55.3
材料費	2,063,979	22.1	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,150,987	12.3	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	827,225	8.8	10.9	12.0
減価償却費	1,035,879	11.1	9.3	8.9
経費	1,648,154	17.6	23.1	19.4
(うち委託料)	873,705	9.3	11.1	9.2
研究研修費	43,437			
資産減耗費	7,797			
(2) 医業外費用	932,568			
(うち支払利息)	132,967	1.4	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-255,916			
純損益	-255,916			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.7		97.9	98.4
医業収支比率	93.3		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.0		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	7.0		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	90.9		85.8	88.2

備考:  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,193,184
1 固定資産	13,100,924
(1) 有形固定資産	12,068,007
(2) 無形固定資産	8,630
(3) 投資その他の資産	1,024,287
2 流動資産	6,092,260
(1) 現金及び預金	4,020,451
(2) 未収金及び未収収益	1,977,743
(3) 貸倒引当金( )	42,434
(4) 貯蔵品	136,500
3 繰延資産	-
負債合計	10,866,064
1 固定負債	8,121,847
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,111,463
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	10,384
2 流動負債	1,676,222
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	754,530
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	328,005
(6) リース債務	9,774
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	540,952
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,067,995
(1) 長期前受金	2,703,823
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,635,828
資本合計	8,327,120
1 資本金	4,056,868
2 剰余金	4,270,252
(1) 資本剰余金	1,888,326
(2) 利益剰余金	2,381,926
負債・資本合計	19,193,184
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	855,361	744,438
資本勘定繰入	408,745	384,062
計	1,264,106	1,128,500

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。